



2018年度神学講座～夏期集中講座～

上智大学大阪サテライトキャンパス



上智大学神学講座～夏期集中講座～を8月6日より5日間、大阪サテライトキャンパスで開講いたします。
当講座は社会のただ中において信仰の深化を望む全てのキリスト者に有意義な生涯学習の場を提供することを目的としています。
教職にある方には宗教科の免許状を取得することができるように、文部科学省から免許法認定公開講座としての許可を受けています。

第1 講義

日時：8月6日（月）～8月10日（金）9：15～11：45

受講料：10,000円（5日間）

東京会場から中継

「宗教科教育法18-3」（教科の指導法）

講師：小林 由香

（清泉女子大学・星美学園・聖心女子学院 非常勤講師）

第2 講義

日時：8月6日（月）～8月10日（金）13：00～15：30

受講料：10,000円（5日間）

東京会場から中継

「預言書」（宗教学）

講師：久保 文彦

（上智大学神学部常勤嘱託講師）

第3 講義

日時：8月6日（月）～8月10日（金）16：00～18：30

受講料：10,000円（5日間）

「三位一体論」（教理学・哲学）

講師：角田 佑一

（上智大学神学部常勤嘱託講師・イエズス会司祭）

講義概要は裏面をご参照ください。

- 登録料：今年度初めて神学講座を受講する方は講座料に別途登録料(3,000円)が必要です。
登録は一度すれば次年度以降も有効です。以前に神学講座(夜間・集中)において手続き済みの方は必要ありません。
- 単位修得履修料：初めて単位聴講手続きをされる場合のみ、登録料と単位修得履修料(7,000円)の納入が必要となります。
単位聴講手続きは一度すれば次年度以降も有効です。

必要事項をご記入のうえ郵送またはFAXにて7月30日までに申込書を請求をしてください。申込書をお送りいたします。

フリガナ お名前 【必須】	性別
ご住所 〒 【必須】	
電話番号・携帯番号 【必須 緊急時ご連絡がしやすい番号をご記入ください】	

上智大学大阪サテライトキャンパス

〒531-0072 大阪市北区豊崎3丁目12番8号

サクラファミリア（カトリック大阪梅田教会）2階

FAX：06-6450-8742

<http://www.sophia-osaka.jp/>

上智大学 大阪 検索

アクセス：地下鉄御堂筋線「中津駅」3番出口より徒歩3分

阪急「梅田駅」茶屋町口より徒歩4分

JR「大阪駅」御堂筋北口より徒歩10分

<http://www.sophia-osaka.jp/> 電話：06-6450-8741 開室時間：平日 10：00～18：00



第1講義

日時：8月6日（月）～8月10日（金）9：15～11：45 受講料：10,000円（5日間）

東京会場から中継

「宗教科教育法18-3」（教科の指導法）

講師：小林 由香

（清泉女子大学・星美学園・聖心女子学院 非常勤講師）

本講義では、カトリック・ミッションスクールの「宗教」の授業に必要な知識と技法を学び、適切な授業を行う実践力を養うことを目的とする。講義に加え、自己理解を深めるワーク、グループワーク、映像視聴など、授業にも応用できるアクティブラーニングを行い、「宗教の授業とは何か」「道徳と何が異なるのか」「何を宗教の授業で伝えるのか」「生徒は宗教の授業に何を求めているか」について、対話を通して共に考える探求の場とする。

1日目：年間カリキュラム。

2日目：授業の構成と評価。

3日目：聖書、奇跡をどのように伝えるのか。

4日目：宗教の授業と学内の連携、学外リソースの活用。

5日目：哲学対話の体験。

*「宗教」等を既に担当している受講者はカリキュラムや教材等をお持ち下さい、相互交流の場も設置予定です。

第2講義

日時：8月6日（月）～8月10日（金）13：00～15：30 受講料：10,000円（5日間）

東京会場から中継

「預言書」（宗教学）

講師：久保 文彦

（上智大学神学部常勤嘱託講師）

キリスト教徒が「旧約聖書」と呼ぶ文書群は、古代イスラエルの国家滅亡後に、イスラエル再建を意図した古代ユダヤ教の知識人によって編集されました。

ナザレのイエスや、パウロをはじめとする最初期の教会の人々にとって、「聖書」とは「旧約聖書」のことにほかなりません。彼らは、旧約聖書を読み、その内容について互いに議論し、神の意志を学びました。

本講義では、旧約聖書にその発言と行動が記録された、古代イスラエルの預言者について学びます。

人生はまことの神の教えに基づいていなければならないと考えた彼らは、社会のあるべき形、

人間のあるべき生き方を追求し、行動した政治知識人です。「人間を真に活かすことばは、預言者を通して語られた」という聖書の根本的な洞察について、受講者のみなさんと学べることを願っています。

第3講義

日時：8月6日（月）～8月10日（金）16：00～18：30 受講料：10,000円（5日間）

「三位一体論」（教理学・哲学）

講師：角田 佑一

（上智大学神学部常勤嘱託講師・イエズス会司祭）

この講義では、キリスト教における神の三位一体とは何なのかについて理解を深めることを目指します。

父と子と聖霊が互いにかなる関係を持ち、どのようにして唯一の神であるのかという問題について考えていきたいと思えます。

講義の具体的な内容は、新約聖書の時代からニケア公会議（325年）までの父—子—聖霊の関係についてのさまざまな神学的理解（様態説、アタナシオスとアレリオスの論争など）、カッパドキア三教父、アウグスティヌス、トマス・アクイナス、グレゴリオス・パラマスの三位一体論を学びながら、東方教会と西方教会の三位一体理解の違いについても考察していきます。そのうえで、神の三位一体がキリスト教の信仰の本質をなすものとして、どのように教義神学のなかに位置づけられているのかを考えていきます。

夏期集中神学講座

夏休みを利用して勉強をしようと志す人々のために設けられた講座です。

毎年7月下旬から8月中旬の間に計15日間にわたって開講します。

興味のある科目を選んで聴講することはもちろん、3年続けて全課程を聴講すれば、神学の基礎的な知識を一通り修得できるように企画されています。

上智大学四谷キャンパス開講の講座もございます。詳しくは本学ホームページをご参照ください。

<http://www.sophia.ac.jp/>

上智大学 神学講座

検索